

# これまでの市民会議の振り返り

令和4年3月  
島田市

# 第1回市民会議

## 島田市についてどう思う？

### ■ 島田市の優れていると思うところ

- 自然環境（山・川）
- 大井川の恵み
- 交通の利便性
- 人が優しい・穏やか
- お茶・SL・ごみの分別 等々

### ■ 島田市の残念（改善が必要）と思うところ

- にぎわい（駅前・商店街・商業施設など）が少ない
- 豊かな自然環境が活かせていない
- 山間部への対応（人口減・交通） 等々

### ■ 私が心掛けている環境にやさしい対策

- 車のアクセルをあまり強く踏まない
- キエー口を使っている
- 包装資材は少なく、エコバッグ
- 地産地消を心掛けている
- プラスチックを買わない
- フードロスを無くす
- 物を買う時には選んで買う（原料、どこ産か） 等々



# 第3回市民会議

## 分野ごとの将来のイメージ

第2回のご意見〈（ ）内〉を基に、次期環境基本計画の4つの分野を仮に設定し、分野ごとの将来のイメージを描いていただきました。

### 1 持続可能なまち

（エネルギーの自給自足、エネルギーを少なく使う暮らし、環境にやさしい行動）

### 2 循環型のまち

（地産地消、生ごみ堆肥、様々な資源を共有、環境負荷がかかるものは作らない）

### 3 自然豊かなまち

（緑豊か、行きたくなる山・川、自然体験ゾーン、庭にたくさんの植木や花がある）

### 4 暮らしやすいまち

（騒音なし、悪臭なし、景観が良い、車を使用しない地区、地域とのつながり、生活の質の豊かさ）

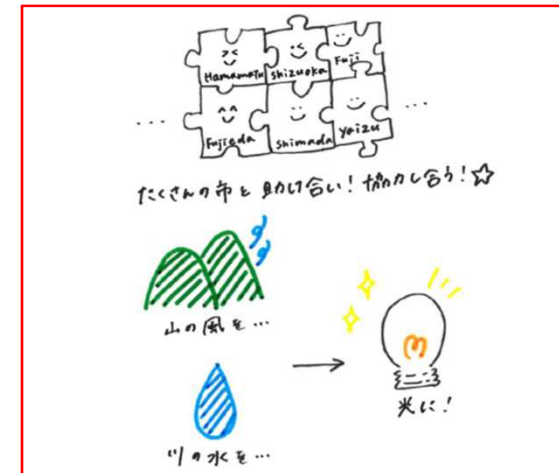


# 第3回市民会議

## あがってきたご意見

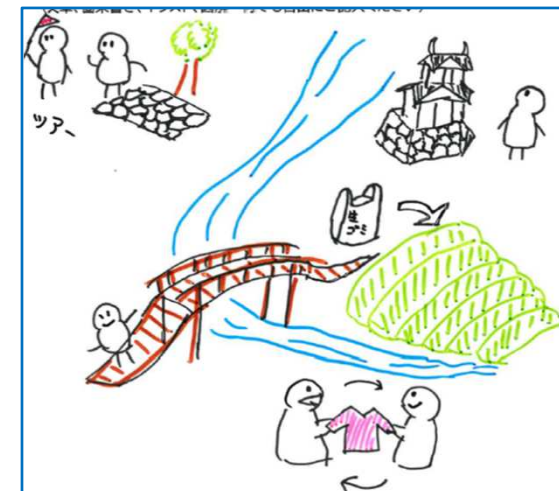
### 1 持続可能なまち

- 島田市には山も川もあるっていう点を生かして、再生可能エネルギーを
- 水素使用エネルギーを使ってCO<sub>2</sub>を排出しないまち
- 空き家を活用した自然の中のワーケーション 等々



### 2 循環型のまち

- 資源の循環ツアー → 資源循環、環境負荷減を体感
- 問題と問題をつなげたら解決するかも → 空き家、空き地、田、畑の利活用
- 無駄がない → 地元農家が作った野菜をスーパーで売る、学校のバザーでいらぬものを欲しい人のもとへ 等々



# 第3回市民会議

## あがってきたご意見

### 3 自然豊かなまち

- 自然と景観の両立化 → 街の風景に緑を取り入れた地域、生態系を変えないようにすること
- 今のままの島田で → 川・山・畑・茶畑等の自然を維持、あふれている雑草をきれいに取る
- 自然を生かしたキャンプ、河川敷の活用 等々



### 4 暮らしやすいまち

- 町が明るい、ごみが少ない、赤ちゃんからお年寄りまで、すべての方が暮らしやすいまち
- 若者が島田に → サテライトオフィスを仕事に、若者が島田ですごせる環境、若者と高齢者との共存
- 公共交通機関の充実 等々

